

13兆円の宝の山 — 積極活用への提言

～レアメタル等の原料輸入による国富流出をサーキュラーエコノミーの構築で防げ～

日本は多くの資源を海外からの輸入に依存しており、2024年の**原料品**(鉄鉱石、レアメタル等の非鉄金属鉱)と**原料別製品**(鉄鋼製品、非鉄金属製品、鉱物製品等)の輸入では**約13兆円の国富が国外に流出**している。

＜主な原料、原料別製品の輸入額(概算)＞

◆非鉄金属鉱:3兆 ◆鉄鉱石:2兆 ◆合金板等の非鉄金属:2.6兆 ◆建設資材等の金属製品:1.6兆
◆高張力鋼板等の鉄鋼製品:1.4兆 ◆黒鉛電極等の非金属鉱物製品:8千億 他

一方、日本には廃棄された電子機器など、貴重な鉱物を含んだ莫大な量の廃棄物が**国産資源となる都市鉱山**として蓄積されているが、**現状十分に活用されず眠っている状況**にある。

＜日本の都市鉱山の資源量例＞

◆難燃剤として欠かせないアンチモンは世界の地下埋蔵量の22%に相当する約41万トンが蓄積
◆錫は世界の地下埋蔵量の19%に相当する約81万トンが蓄積
◆銀は世界の地下埋蔵量の11%に相当する約6万トン、金は10%に相当する約5千トンが蓄積

(出所:サステイナビリティ技術設計機構“我が国の都市鉱山蓄積 2020”)

これら**眠っている国産資源を積極的に活用**するため、日本におけるサーキュラーエコノミーの体制を急ぎ構築し、**流出していた13兆円規模の国富を国内に還流させることで国産資源を宝の山とする**ことを提言する。あわせて、そのために特に必要となる具体的な施策として以下を提言する。

- **日本の国産資源を優先して活用する「国産資源活用基本法」を策定せよ**
2010年のレアアースショックを経験してもリサイクル資源などの国産資源が十分に活用されなかったことを教訓に、国産資源を優先的に活用することを法的に明示する。
- **日本版メガリサイクラーを創設せよ**
欧米のメガリサイクラーに匹敵する日本版のサーキュラーエコノミーの担い手が必要。
- **サーキュラーエコノミーに経済合理性を与えるカーボンプライシングを導入せよ**
欧米並みの価格設定で日本の競争力を高めることが必要。

主な原料品、原料別製品の輸入額推移
2004年から約2倍の輸入額増で国富が流出

